

2014年6月20日

報道資料

株式会社UBIC

(東証マザーズコード番号：2158)

(NASDAQティッカーシンボル：UBIC)

当社子会社、Payment Card Forensics 株式会社 が EC サイトの セキュリティ向上のための PCI DSS 研修サービスを開始

～株式会社アイテックとパートナーシップを締結し、サービスを開始～

米ナスダック、東証マザーズ上場で、人工知能を駆使したビッグデータ解析事業を手がける UBIC（本社：東京都港区、代表取締役社長・守本正宏）の子会社である Payment Card Forensics 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：野崎 周作、以下 PCF 社）は、株式会社アイテック（本社：東京都港区、代表取締役社長：土元 克則、以下 アイテック社）とパートナーシップを締結し、EC サイトのセキュリティ向上のための PCI DSS（※1）研修サービスを開始いたします。

PCF 社は、認定セキュリティ評価機関（QSAs：Qualified Security Assessors）ならびに国内初の認定フォレンジック機関（PFIs：PCI Forensic Investigators）として、クレジットカード会員データの情報漏洩調査において数多くの実績を残してまいりました。その豊富な経験をもとに、短期間で様々なセキュリティバックグラウンドを持った企業に対して PCI DSS 準拠支援サービスを実施してまいりました。

また、アイテック社は、情報処理技術者試験対策を中心とした IT 教育サービスを提供しております。

今回開始する研修サービスでは、基本講座、入門講座の 2 コースをご用意いたしました。

基本講座では、EC サイトに係わる情報セキュリティのキーワードを知り、PCI DSS の理解を深めることができます。

入門講座では、PCI DSS に則った開発、運用、トラブルの際に適切な判断、対応が行えるための最低限の知識を得ることができます。

クレジットカード産業に係わる全てのシステム開発、運用会社様の新たなビジネスチャンスを逃さないためにも、ぜひ本講座をご活用いただき、EC ビジネスを安全に推進する一助になれば幸いです。

※1 PCI DSS (Payment Card Industry Data Security Standard)

PCI DSS とは、加盟店やサービスプロバイダにおいて、カード会員データを安全に取り扱う事を目的として策定された、ペイメントカード業界における国際データセキュリティ基準です。国際カードブランド 5 社 (VISA, MasterCard, JCB, American Express、



Discover)が共同で設立した PCI SSC(Payment Card Industry Security Standards Council)によって発行、管理されています。

※株式会社 UBIC の業績へ与える影響は軽微です。

【Payment Card Forensics 株式会社について】

米ナスダック、東証マザーズ上場で、人工知能を駆使したビッグデータ解析事業を手がける UBIC の子会社です。

会社名：Payment Card Forensics 株式会社 <http://www.pcf.co.jp/>

所在地：東京都港区港南 2-12-23 明産高浜ビル 8 階

資本金：2,000 万円

事業内容：ペイメントカード専門のフォレンジック調査および評価、
脆弱性診断サービス、PCI DSS 準拠支援サービス

【株式会社アイテックについて】

会社名：株式会社アイテック <http://www.itec.co.jp/>

所在地：東京都港区高輪 2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル 4 階

資本金：1,000 万円

事業内容：情報処理技術者試験対策を中心とした IT 教育サービス

- ・通信教育事業
- ・書籍の出版・販売事業
- ・企業向け社員研修事業

〈本件に関するお問合せ先〉

株式会社 UBIC 広報担当 勝部

TEL: 03-5463-6344 FAX: 03-5463-6345